

ESDに関するユネスコ世界会議
岡山支援実行委員会
公式記録

Okayama Committee for
UNESCO World Conference on ESD
Official Report

Okayama

目次

ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会会長(岡山市長)挨拶	4
開催風景(写真集)	5
I 会議概要	
1 世界会議開催までの主な経緯	18
2 岡山で開催された各種会議の概要	20
II 会議支援	
1 安全・安心の確保	
(1) 警備協力/緊急時対応(救護室/救急対応)	30
(2) 衛生管理	32
(3) 環境に配慮した会議支援	32
2 円滑な会議運営	
(1) 宿泊予約受付システム/宿泊相談カウンター(トラベルデスク)	33
(2) 宗教・食文化等への配慮	36
(3) プレス対応	37
3 快適なサービスの提供	
(1) 輸送/インフォメーションデスク/バリアフリー	38
III 岡山と備讃瀬戸の魅力発信	
1 おもてなし	
(1) ESDウィーク・オープニングセレモニー	48
(2) ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会主催フェアウェルパーティー	57
(3) 岡山のおもてなし交流エリア	63
(4) 歓迎装飾	68
(5) 支援ボランティア	73
(6) エクスカーション	78
2 地域情報の提供	
(1) おもてなしバッグ	98
(2) おもてなしガイドブック	99
(3) スタッフウェア	101



IV ESDに関するユネスコ世界会議のPR等

1 広報ツールによるPR等

- (1) 岡山ESDサポーターロゴマーク 104
- (2) 啓発資材・テレビCM・新聞広告等の製作 106

2 大規模催事への出展 109

3 PRイベントの開催

- (1) 半年前イベント 111
- (2) 3か月前イベント 112

4 未来へつなごう! おかやまESDふれあい広場 113

5 岡山つながる・ひろがるESD事業 123

V 協 賛 126

VI 資料集

1 ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会 128

2 岡山支援実行委員会規約等 130

3 岡山支援実行委員会本部体制 139

4 IDカード 140

5 主な新聞記事 142

ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会 公式記録

会長あいさつ

平成26年10月から11月にかけて岡山市で開催された、「国連ESDの10年」を締めくくる「ESDに関するユネスコ世界会議」の各種ステークホルダーの主たる会合等は、世界97か国・地域から約3千人の参加を得て、盛会のうちに幕を閉じました。

ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会では、平成25年1月の設立以来、「会議支援」「岡山と備讃瀬戸の魅力発信」「ESDに関するユネスコ世界会議のPR等」を3つの柱とし、世界会議の成功に向けたサポートやESDの普及啓発等に全力を注いでまいりました。

一連の会議では、岡山の地域に根差した環境保全、国際理解等のESDの取組はもとより、ボランティアや企業の皆様方のご協力のもと、岡山空港や岡山駅、各会場でのおもてなし、ぶどうやかきなどの秋の味覚、さらにはオープニングセレモニーやエクスカージョンなど様々な場を通じて、岡山の魅力を広く世界に向けて発信し、参加者の方々からは、「岡山のESDの取組モデルを世界でのESD普及に活用したい」「最高の運営・おもてなし」といった声が寄せられるなど、総じて高い評価をいただくことができました。

今回、経済界、ボランティア、関係自治体など、多様な組織・団体との協働により、世界会議を成功裡に終えることができましたことは、地域レベルでのESDのさらなる推進につながるものであり、この公式記録が、今後の国際的なESDの推進、さらには国や文化の違いを超えた世界規模のネットワークづくりの一助となることを念願いたしております。

終わりに、会議開催並びに本委員会の各種事業実施に当たりましての関係者の方々のご尽力に対し、厚くお礼申し上げますとともに、皆様方のますますのご健勝・ご活躍を心からお祈りいたします。



ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会
会長(岡山市長) **大 森 雅 夫**

